



高齢者死亡事故多発警報発令!! 8月13日(火)～19日(月)

7月21日から8月12日までの間、県内全域で65歳以上の高齢者が死亡する交通事故が5件発生したことを受け、宮崎県交通安全対策推進本部（本部長：宮崎県知事）は、交通死亡事故多発警報（高齢者死亡事故多発警報）を発令しました。

対象期間中の高齢者死亡の交通事故

- ① 7月21日(日) 7:45頃 都城市(国道)
70歳代女性運転の車両に後続車両が追突
- ② 8月1日(木) 21:08頃 日南市(国道)
横断歩道横断中の60歳代女性に車両が衝突
- ③ 8月9日(金) 15:57頃 宮崎市(市道)
80歳代女性運転の車両が電柱に衝突
- ④ 8月10日(土) 16:00頃 西米良村(林道)
70歳代男性運転の車両が崖下に転落
- ⑤ 8月12日(月) 10:20頃 都城市(市道)
無人状態の車両が後退し60歳代女性に衝突

県内の交通事故死者数

22人(+3人)

うち高齢者15人(+2人)

<8/13現在・対前年同期比>



1 車両の運転者は

- 通り慣れた道路でも緊張感を持って前をよく見て運転しましょう。
- 横断歩道に近づいたら減速し、歩行者がいる場合は一時停止しましょう。
- 猛暑が続いています。休憩を取りながら運転しましょう。

2 歩行者は

- 夕暮れ時や夜間の外出では、明るい色の服装と反射材を着用しましょう。
- 横断歩道を利用し、横断中も左右の安全をしっかりと確認しましょう。
- 車両の直前直後の横断や斜め横断、横断禁止場所での横断はやめましょう。

毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。